



け い しょう
警 鐘

Vol.72
 2012



火災ゼロを目指して。
 い し き そ な
 「意識」と「備え」



平成24年度 全国統一防火標語

け で い はな
消すまでは 出ない行かない 離れない

発行：筑紫野太宰府消防組合消防本部

編集 広報委員会 第72号

公式ホームページ <http://www.chikuta119.jp/>

E-mail: cdinfo@chikuta119.jp

筑紫野太宰府消防組合消防本部 新消防長挨拶

初夏の候、市民の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素から消防行政の円滑な推進に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、私こと4月1日付けをもちまして、筑紫野太宰府消防組合消防本部消防長を拝命いたしました。誠に身に余る光栄に存じますが、改めて職責の重大さを痛感しているところでもあります。

昨年3月11日に発生した東日本大地震は、国内観測史上最大のマグニチュード9.0の巨大地震に加え、東日本沿岸各地に被害をもたらした大津波と原子力発電所における事故を伴うなど、大規模な複合災害となり、消防職員、消防団員を含む多くの尊い命と貴重な財産が失われました。被災地におきましては、未だに多数の被災者の方々が避難所での不安で不自由な生活を余儀なくされています。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災地の一日も早い復興を心より願うものであります。

また、我が国の住宅火災による死者数は、平成15年以降連続して、千人を超える高い水準で推移しています。当消防本部におきましては、住宅用火災警報器の設置こそが住宅火災による死者を減らす「切り札」と考え、昨年度から管内の戸建住宅の戸別訪問を実施し、住宅用火災警報器の普及を図る取り組みを強力に推進しております。

最後になりますが、市民一人ひとりが安全で、安心して暮らせる街づくりの実現に向け、消防団、自主防災組織等との連携、協働した地域防災力の充実に努め、更なる消防防災体制の向上に職員一同全力で取り組み、市民の皆様のご信頼と期待に応えていく所存でありますので、今後とも皆様方のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



消防長
さかもと ひさつぐ
坂本 久続

住宅用火災警報器の普及をめざして ~知っていますか? 助かる命があることを~

右の表から、深夜1時から5時までに発生した住宅火災による犠牲者が多いことが読み取れます。

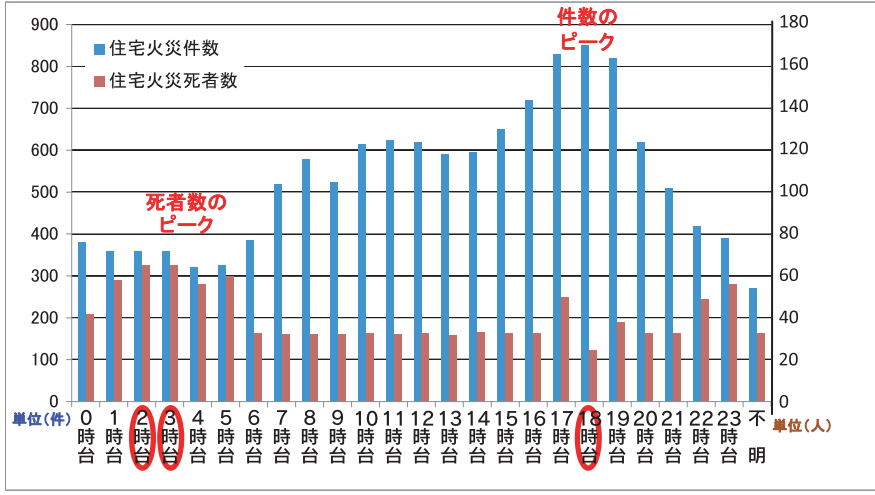
このことから、就寝時間帯で火災に気付くのが遅れたために死亡したものと推測できます。

このような経緯から、火災の早期発見を目的とし、住宅用火災警報器は設置義務化となりました。全国各地で、住宅用火災警報器を設置したご家庭から奏功事例の報告もあがってきており、たしかに成果が表れてきています。

しかし、当管内の普及率はまだまだ向上するものと思われま。

よって、筑紫野太宰府消防本部は、今後も、住宅用火災警報器の普及を図る取り組みを強力に推進していきます。その一環となりますのが、現在実施しております戸別訪問です。

時間帯別の住宅火災による死者発生状況(平成22年 放火等を除く)



火災件数は、起きている時間帯の方が多いが、火災死者数は、就寝時間帯の方が多い。



戸別訪問でのみなさまの声



ここでは、戸別訪問を実施して、実際に市民のみなさまから頂いた質問の中から特に多かったものをご紹介します。その他にも質問などありましたら、お気軽に筑紫野消防署、太宰府消防署にお尋ね下さい。

- Q 寝室にはつけていますが台所はつけなくていいの？
- A 台所には設置義務はありません。しかし、住宅の安全性を高めるために、台所にも住宅用火災警報器の設置をお勧めします。
- Q どこで買えばいいの？
- A おもに消防用設備機器販売店、電器店、量販店等で販売されています。詳しくはお問合せ下さい。消防署では販売はしていません。
- Q 購入したんだけど、設置する場所がよくわからなくて・・・
- A 寝室として使用する部屋すべてに設置義務がありますが、その他の場所に設置が必要な場合もあります。詳しくは消防署にお尋ね下さい。
- Q 罰則はあるの？
- A 罰則はありません。しかし、みなさまの大切な命や財産を守るために、住宅用火災警報器の設置の義務があります。

戸別訪問について

現在、住宅用火災警報器設置促進のため消防職員が訪問し設置促進並びに状況を調査しています。

この結果を今後の普及活動に生かしていくことはもちろんのこと、市民のみなさまに直接ご説明させていただくことにより、普及率の向上を望んでいます。



平成24年3月戸別訪問の様子

春季火災予防運動

毎年火災が発生しやすい時季である3月に、春の火災予防運動が実施されます。
この運動は、火災の発生を防止し、火災による高齢者等を中心とする死者の発生を撲滅するとともに、皆さんの大切な住宅等を守ることを目的に行われます。
3月1日から3月7日までの間、当消防本部でも春の火災予防運動を実施しました。



第34回火災予防少年剣道大会

3月4日に筑紫野市農業者トレーニングセンターにおいて火災予防少年剣道大会を開催しました。総勢236名の少年少女剣士達が日頃の練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。結果は次のとおりです。

★団体の部★

- 優勝 山口剣友会A
- 準優勝 山口剣友会B
- 第3位 太宰府振武会A
- 第3位 筑紫野清剣会A



★個人男子の部★

- 優勝者
- 小学2年生の部 藤島 心
- 小学3年生の部 緒方 悠人
- 小学4年生の部 中野 匠
- 小学5年生の部 川原 勇志
- 小学6年生の部 渡辺 裕貴
- 中学1年生の部 間野 豪斗
- 中学2年生の部 木下 尚雅



★個人女子の部★

- 優勝者
- 小学生女子低学年の部
- 小学生女子高学年の部
- 女子中学生の部

- 御厨 彩華
- 野田 萌子
- 角田 明日香

消防団山林火災防ぎよ訓練

3月4日に、消防団による防ぎよ訓練が行われました。この訓練は、筑紫野市・太宰府市内の各々の林道付近からの出火を想定した山林火災で、実践的な訓練が実施されました。



消火器の破裂事故に！！

近年、全国各地で消火器の取扱い時の事故が後を絶ちません。長年湿気が多い場所などに置いてあった消火器を取り扱う際は、必ず消火器の底やレバー付近の金具が錆びていないか、変形してないか、破損がないか等を確認しましょう。
錆びている場合は絶対に使用せず、錆びている場合は絶対に使用せず、お買い求めになった販売店や専門業者、消火器リサイクル推進センター等に相談、引き渡しをしてください。



東日本大震災から1年…

平成23年3月11日14時46分、宮城県牡鹿半島の東南東沖130kmの海底を震源として発生した東北地方太平洋沖地震は、日本における観測史上最大の規模、マグニチュード9を記録する大地震となりました。この地震により、10m以上にも上る大津波が発生し、東北及び関東地方の太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらす結果となりました。震災から1年以上経過した今も尚、地元を離れ、各地で避難生活をしている方々は、大勢いらつしやいます。震災はいつ発生するかかわからず、多くのものを奪っていく恐ろしいもの、決して私たちも他人ごとではないのです。



じゃあ、どうすればいいの？

地震が発生した時、地震速報メール等で事前に揺れを予測できますが、それから荷物をまとめる時間はあまりありません。万が一の時に自分の身や家族を守るためには日頃から防災意識を高めておかなければなりません。そのために、次のことに備えましょう。

【防災対策3カ条】

- ① すぐ避難できるような非常用品を用意しておく。
- ② 家族で避難場所を確認しておく。
- ③ 地震・気象情報等を洋音で聴く。



福岡県消防職員意見発表会出場



4月11日、北九州市において、第35回福岡県消防職員意見発表会が開催され、当消防本部から久我泰信士長が出席しました。

署内見学



高機能指令センターにて

2月15日(水)に太宰府南小学校の4年生が、太宰府消防署へ署内見学に来て、消防車両や高機能指令センターを見学しました。代表して伊藤綾香さんから感想文をいただきました。
太宰府消防署の方へ
太宰府南小学校 四年 伊藤 綾香
「2月15日に、私たちの消防署見学のために、いそがしい中、いろいろ教えてくれてありがとうございました。おかげで私たちはいろいろなことが分かりました。とくに、火災げんばに早くつけるために、防火服の置き方や、電話や、消防車の中にあるいろいろな工夫があったのですね。これからは、がんばって頑張りたいです。」

表彰



2月23日、筑紫野市婦人防火クラブが日本消防協会優良婦人消防隊表彰を受賞しました。この表彰は、毎年、日本消防協会が、全国の婦人防火クラブ(婦人消防隊)を対象とし、選考する表彰で、防火思想の普及と消防技術の錬磨により、地域防災に継続して貢献した団体に贈られるものです。受賞にあたり、3月21日、当消防本部におきまして、筑紫野市婦人防火クラブを代表して、同クラブ山内チヨ子委員長と立花良子副委員長に対し、柴田信義消防長より表彰状と表彰旗の伝達式を行いました。筑紫野市婦人防火クラブの今後、ますますのご活躍を期待いたします。

新救急1号車



新車両紹介

このたび、筑紫野消防署配置の高規格救急1号車を更新しました。最新鋭の車両・資器材を整備し、更なる救命率の向上に努めてまいります。

各種試験・講習会のお知らせ

★危険物取扱者試験(全種類)

試験会場 福岡大学
★第2回試験

試験受付開始 平成24年11月25日(日)
書面願書締切 平成24年9月13日(木)
書面願書締切 平成24年9月28日(金)
★第3回試験

試験日 平成25年3月3日(日)
書面受付開始 平成24年12月3日(木)
書面願書締切 平成25年1月16日(水)

※危険物取扱者試験の各試験日前に準備講習会(乙4類)を実施します。受講希望の方は、下記までお尋ね下さい。

★防火管理者講習日程

講習会場 春日・大野城・那珂川消防本部
平成24年9月27日(木)・28日(金)
平成24年12月1日(土)・2日(日)

★救命講習関係

講習会場 筑紫野太宰府消防本部

★上級救命講習
平成24年8月25日(土)

★普通救命講習
平成24年7月7日(土)
平成25年2月16日(土)

★PABAとママのための応急手当
平成24年9月29日(土)
平成24年10月27日(土)

★応急手当普及員講習(3日間受講)
平成24年11月30日(金)・12月1日(土)・2日(日)

※平成23年度情報公開条例及び個人情報保護条例の運用状況

★情報公開条例に基づくもの

○公開請求受理件数：4件

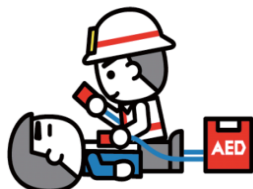
○公開承諾件数：4件

○請求拒否件数：0件

★個人情報保護条例に基づくもの

○開示請求件数：1件 ○開示件数：1件

○不開示件数：0件 ○異議申立件数：1件



代表 筑紫野太宰府消防本部(092-924-5034)

筑紫野消防署(092-924-5035)

太宰府消防署(092-924-4119)